

令和8年度第2回富士見市アンケートモニター調査

1 調査設計

調査対象：富士見市アンケートモニターに登録された市民等724名

調査時期：令和8年6月5日（金）～6月12日（金）

調査方法：Web 調査

2 回収結果

配布数：710名（メール到達件数）

回収数：239名

回収率：33.7%

3 表記方法について

- ・表の（n）という表記は、当該設問の回答者数を表します。
- ・割合は、各設問の回答者数（n）を母数として算出しています。
- ・割合は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

4 調査結果

問1. 日常の市内での移動にあたり、鉄道・民間路線バス・市内循環バス・タクシーの市内公共交通を利用した移動に不便を感じていますか。

（担当：都市計画課）

回答（n=239）	n	割合
感じている	64	26.8%
どちらかと言えば感じている	61	25.5%
どちらかと言えば感じていない	60	25.1%
感じていない	54	22.6%

問1－2.（派生質問）

前問で「感じている」「どちらかと言えば感じている」と回答した方に伺います。その主な理由を1つだけお答えください。

（担当：都市計画課）

回答（n=125）	n	割合
自宅から駅やバス停までが遠い	19	15.2%
目的地の近くに駅やバス停がない	14	11.2%
目的地に行くまで鉄道又はバスを乗り継がないといけない	15	12.0%
鉄道、バス、タクシーの運賃が高い	3	2.4%
利用したい時間帯にあう鉄道又はバスがない	59	47.2%
介助又は支援が必要で、市内の公共交通が利用しづらい	3	2.4%
鉄道やバスの時刻表や路線がわかりづらい	8	6.4%
タクシーを呼んでも配車に時間がかかる	4	3.2%

問2. 日常生活における、市内での買い物に不便を感じていますか。

(担当：産業経済課)

回答 (n=239)	n	割合
不便は感じていない	120	50.2%
どちらかと言うと不便は感じていない	81	33.9%
どちらかと言うと不便である	26	10.9%
不便である	12	5.0%

問3. 市の「広報」や「事業・イベント」を通して、外国籍の方への理解が深まりましたか。

(担当：文化・スポーツ振興課)

回答 (n=239)	n	割合
そう思う	10	4.2%
だいたいそう思う	41	17.2%
あまりそう思わない	83	34.7%
そうは思わない	45	18.8%
市の広報や事業・イベントに触れたことがないためわからない	60	25.1%

問4. 日々の暮らしの中で公害（大気汚染・騒音・悪臭など）問題や路上のごみなどについて、不安や不満を感じていますか。

(担当：環境課)

回答 (n=239)	n	割合
まったく感じていない	15	6.3%
あまり感じていない	72	30.1%
どちらでもない	39	16.3%
少し感じている	92	38.5%
とても感じている	21	8.8%

問5. 地域での支え合い活動に取り組んでいますか。

※地域での支え合い活動とは、ここでは高齢者のゴミ出し支援や送迎などの活動を指します。

(担当：高齢者福祉課)

回答 (n=239)	n	割合
取り組んでいる	9	3.8%
機会があれば取り組みたい	76	31.8%
関心はあるが仕事や体調等の都合で取り組めない	120	50.2%
取り組むつもりはない	34	14.2%

問6. 市内の公共施設などで行われている市民が参加できる生涯学習活動を知っていますか。

※生涯学習活動とは、学校教育、社会教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、企業内教育、趣味などの活動を指します。

(担当：高齢者福祉課)

回答 (n=239)	n	割合
知っている	152	63.6%
知らない	87	36.4%